



戸山幼稚園
2024年
1月29日発行

新学期は、ようやく本格的に冬が始まったような、凍える寒さを味わう毎日ですね。毎朝、登園してくる子どもたちと手の冷たさを比べたり、暖を取り合ったりしています。そんな寒い季節にはお正月遊びがぴったり！コマに励んでいるゆりさん、カルタが上手になったさくらさん、福笑いで大はしゃぎしているちゅうりっぷさん…各学年それぞれに好きな遊びを見つけて満喫していますよ。まだまだその流れは健在で、凧作りや羽根つきに夢中になったり、未就園児さんにコマをプレゼントしようと製作している子たちもいるので、指先を使い知恵を働かせているな～と感心します！

戸山幼稚園では、毎年お正月遊びを大切にしています。何気なく遊んでいるこういった遊びには“知的な学び”がたくさん隠されているからです。体や道具の扱い方を考えたり、文字や数量に興味を持ったり…不思議や驚き、喜びがいっぱいです！集中力や根気強さを高め、培っていくためにも、ぜひお家でも楽しんでみてくださいね♪

子どもを賢くする＜コマ＞のヒミツ

- 1、指先を使うことで、前頭葉の発達を促す
- 2、集中力を高める
- 3、持続力を高める
- 4、どういった加減をするとうまく回せるかを考える、知力を高める
- 5、最後まであきらめない！という根気強さを養う



たけちゃんの
独楽廻しショーを
ありがとうございました！

参観日に足を運んでいただき、ありがとうございました。今回は仲良しグループの活動をメインとした参観日でした。お子様の姿、クラスの様子はいかがでしたでしょうか。お母様方がいて張り切っていた子、甘えていた子、緊張していた子…なんだかいつもとは違い、そわそわしている様子が多かった子どもたちでした。そして仲良しグループの個性がそれぞれに見られた機会だったかもしれません。子どもたちの科学反応ってとても面白いもので、クラスの友だちとは違う仲間へ刺激されて縮こまる子も、のびのびする子もいます。ただそれらの予測不能な集団を心地よい空間とするためには、担任の先生たちの並々ならぬ努力と工夫があり、手前味噌ではありますが、頭の下がる思いしております。この個性を活かして生活発表会へと繋がるよう、引き続き保育して参りますので見守って下さい。

【ドクターイエロー】グループの名前にもなっている「ドクターイエロー」について興味を持ち、絵本を通して理解を深めていく中で、空気がグツとひとつになったようです。互いの興味関心を共有することで、教え合ったり、より面白いことを求めようとしたり、みんなのこととしてイメージを持って話し合うことが全体の喜びになっているのでしようね。様々な個性のある中ですが、本当にドクターイエローを作ろうと目標を持ち、張り切って力を合わせているところです♪互いをよく知って徐々に繋がり感が深まったおかげで、年齢に関係なく対等に発言して思いを叶えようとする姿は、仲良しグループでの活動の賜物だと感じます。

【ぐるぐるバス】とにかくよく喋り、よく笑い、よく動くグループです。そのありのまま（むしろいつも以上?!）の様子が見られていたかと思います。楽しいと思ったらひとつの遊びを延々続け、飽きたらあっさり…なんて子どもらしいのでしよう。保育者にも対等に物申し、自分たちの意思や意見で活動を進めようとしたり楽しんだりする力はこの

グループの強みです。時にはしゃぎすぎたり、揉めたりしながらも、楽しいことを見付けることで強まる繋がり感を子どもたちも感じていることでしょう。さらに集団性を育み、互い間を感じ合いながら過ごせるよう、遊びながらこのグループなりのまとまりを保育者も共に作り上げているところです。

【ひこうき】楽しそう！と思ったことを自分たちで工夫して、さらに面白くしてってしまう力のある子どもたちです。只今、音遊びに夢中なひこうきグループさんは、ところかまわず音探しにハマっています♪より良い音で、面白い音を探していける“目”が素敵ですよ！そして楽器を作ろうと張り切り出した途端、その探求心や創造力が輝きだしました！！楽しげだったり、真剣だったりする年長さんに触発されて、自分の楽器作りへのめり込んでいく姿が、参観の終わった午後まで見られていましたよ。きっとこの後も、新たな表現を求めて子どもたちの試行錯誤が続くと思います。自分たちのアイデアを詰め込んで、どんな風にグループとして着地するのかお楽しみに😊

*お休みて参観できなかった保護者様はお気軽に担任にお声がけください。必ず振替日にご覧いただけるようにします♪

ただいま、マラソン奮闘中！！



参観日でご覧いただいたように、3学期から箱根山マラソンが始まりました！戸山幼稚園では毎年恒例になっており、「体力作り」と「自分の目標に向かって頑張る子」を目指して取り組んでいます。コツコツ走り続けることって、大人でも難しいですが、走ることの気持ちよさを感じながら取り組む姿が見られています。この“自分の意思で目標を決めて実行する”ということが、【自立】に向かっての大きな一歩になります。

今年も、ゆりさんたちは早々に「10周！」と目標を決めて張り切っていますが、その壁の高さにぶつかっているところです。それでもコツコツと記録を伸ばそうとする根気強さが伸びていることが素晴らしい！そんな姿を刺激しながら、自分の目標と黙々と闘っているのがさくらさん。自分の記録を嬉しそうに得意気に発表してくれます。そして、今年のちゅうりっぷさんは「もう疲れた！」「みんなが追い抜かすからイヤ！」などネガティブな感情を全てあらわにしている日々です(笑)精神的にも体力的にも、保育者の心配は多々ありますが、来年再来年への種蒔きとして、今の姿を受け止めてまいります。心も体も、遅くなっていることをまざまざと感じさせられるマラソン。手についた印は人と比べるものではありません！自分の目標を大事に出来るように、ご家庭でもたくさん認め声をかけてあげてください。まだ苦手意識が拭えない時や、頑張れない日があっても、「次は頑張ろう！」と前向きになれるように受け止め、認めていきましょう。

戸山幼稚園の

節分集会



間もなくやってくる、節分。箱根山には毎年鬼が現れ、戸山幼稚園の子どもたちのお腹の中にある悪い虫を取りにやってくる。この日本の伝統行事を、自分を振り返る良い機会と捉え、現在は各クラスで『自分の悪いところ・弱いところ=悪い虫』は何だろうか？と日々話し合っています。年少さんは、その存在の怖さのあまり「ぼくのなかにはいない！」と言い張ります！しかしその直後「先生は怒り虫をやっつけるんだ！」と示すと、ぼくも！わたしも！と保育者と一緒になり、鬼に負けぬよう「えいえいおー！」の大会唱。なんて単純な3歳なのでしょう。しかし年中となると、しっかり白状する大切さを知っています。言いたくないけど…といった感情が見え隠れしますが、各々自分の言動を振り返っているところです。さらに年長さんとなると立派です！自分の中の悪い虫について考えた後、鬼に頼らずとも自分で心改めようと意識したり、仲間の心配までし合ったり。そうして、思いを高めながら自身の虫を退治するべく、鬼製作が始まりました！さて、今年の節分集会はどんな様子になるでしょう。この様子は、また次回のおたよりで詳しくお知らせいたします♪